

競 技 注 意 事 項

1. 本競技会は、2026年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則に準じ、その他は大会要項及び申し合わせ事項によって行う。
2. 本競技会は競技会参加者の**安全・安心できる競技会を目指し**、開催します。競技者・競技役員・補助員以外は競技場への立ち入りを禁止します。
3. トラック競技は1レースのみ、走高跳を除くすべてのフィールド競技は3回の試技とします。
4. 招集は現地集合(スタート地点・競技ピット)とし、招集時間及び完了時間は、競技開始時間を基準とし、以下のとおりとする。
招集時刻に遅れた者は棄権したものとみなします。

種 目	招 集 時 間	備 考
ト ラ ッ ク 各 種 目	競 技 開 始 の 1 5 分 前 完 了	タ イ ム テ ー ブ ル 参 照
フ ィ ー ル ド 種 目	競 技 開 始 の 3 0 分 前 完 了	練 習 試 技 は 現 地 で 行 う

リレー種目については、各チームが自分の組・レーンを確認し、第1走者のみがスタート地点で招集を受けること。

リレーのオーダー用紙は**第1組目招集完了時刻の1時間前まで**に競技係(正面玄関)へ提出すること。

リレーのマーカー(最大50mm×400mm)は各チームで用意すること。レース後は参加チームが責任をもって撤去すること。

5. アスリートビブス(ナンバーカード)は、所定の登録番号(中体連・高体連・一般)とし、各自で用意すること。

日本陸上競技連盟の登録者番号のない競技者は川越陸協Hpに記載されたレーンナンバー(プログラムにも記載)とする。

競技者は競技中、胸と背にはっきり見えるように2枚のアスリートビブス(ビブス)をつけてください。跳躍競技においては胸または背につけるだけでよい。また800m以上の距離の種目に出場する競技者は川越陸協ホームページおよびプログラムに記載された腰ナンバー標識を用意し、身体の右腰部につけて出場すること。それぞれの大きさはアスリートビブス横24cm×縦16cm腰ナンバー標識は横18cm×縦12cmを目安とする。その際、文字は太くはっきりと一見して確認できるものを用意すること。

但し、ジュニアの部については800mに出場する競技者のみ腰ナンバー標識だけでも良い。

6. 走高跳のバーの上げ方については、競技者の自己記録を考慮し、決定する。(競技役員に申し出ること)
7. スパイクピンは11本以内で長さは9mm以内(ただし走高跳・やり投は12mm以内)とする。
8. ウォーミングアップでバックストレッチを利用する場合は競技役員の指示に従い、競技場の安全な使い方を遵守すること
9. その他

① 競技中に発生した事故等について、応急処置は主催者で行うが、以降の責任は負わないものとする。

② 記録の発表は、アナウンス並びに受付テント付近に掲示します。

競技会結果につきましては、川越市陸上競技協会のホームページ等に後日掲載します。

③ 悪天候の場合、競技の一時中断や中止の判断を主催者側がする場合がありますのでご理解下さい。また雨天走路をダッグアウトとして使用することはできません。雨天時等につきましては主催者側で指示します。

④ 円滑な競技会運営をするために競技役員編成表に記載されている学校は補助役員としてご協力をお願いします。

⑤ 各自で出したゴミは**自己処理の原則**としますので、各自でお持ち帰りをお願いします。

⑥ 自転車については指示された場所に駐輪し、点字ブロック上に置いたり、通行の妨げとならないようにして下さい。

⑦ 物品及び貴重品の管理は各自の責任において行い、紛失・盗難には十分に注意すること。

⑧ 競技終了後は混雑を避けるために速やかに帰路についてください。